四條畷市議会議員（本市唯一の完全無所属）・一級建築士

作成：2021.04.01
市政報告4・5月号

長畑ひろのり News vol.154

１２月定例議会における質問② ２月定例議会における代表質問

・路上喫煙禁止の啓発について

【長畑質問】四條畷市受動喫煙防止条例を制定する以前と以後で、路上喫煙をされる方の割合は。

【市民生活部長答弁】帰宅時間帯のＪＲ忍ケ丘駅にて調査。令和元年６月における条例制定前の喫煙者は４，８８７人の内１３０人で約２．７％、令和２年２月における制定後の喫煙者は５，１７７人の内４９人で約０．９％、令和２年９月の調査における喫煙者は２，７９１人の内１９人で、約０．７％。

【長畑質問】電柱に看板を設置するのが一番の啓発かと思うが、あまりにも少なすぎるしサイズも小さい。スポンサー企業を募集し電柱に取付ける啓発看板に企業名を入れるなどして枚数を増やして欲しい。



【市民生活部長答弁】様々な課題があるが、他市事例の把握などに努める。

【長畑質問】他市の工事関係者が本市内にあるコンビニや駐車場へいくのに、多くの方が喫煙しながら道路を歩いていたが、本市全域において路上喫煙禁止であるのを知らないのでは。そこで、本市内や本市に隣接する場所で開発行為等が行われる場合、何か対策は取れないのか。

【市民生活部長答弁】当該建設工事業者との事前協議などの機会を通じ、路上喫煙防止の徹底に向けた協力をこれからは依頼をする。また、小規模開発時については、市職員が市内パトロールを行い、指導、啓発を行ってまいりたい。

【長畑質問】小規模開発時の場合、日本語ではない言葉を耳にするようになった。そこで、他市から本市に来られる外国人の方にも伝える必要があると思う。そのあたりの対策は。

【市民生活部長答弁】日本語の理解力に課題がある外国人作業員への対応としては、当該作業員を雇用する者を通じ指導を行うと共に、路上喫煙が禁止であるルールを伝えるため、英語、中国語、韓国語、ベトナム語などに対応したチラシを作成し周知啓発に努める考え。

【長畑要望】路上喫煙重点禁止区域に指定されていない場所での周知啓発に、もう少し努力して頂くことを要望する。



・新型コロナ感染症対策について

【長畑質問】大阪府内においては、知事と同じ党に所属していない市長でないとコロナ対策は遅れるのか。また、先の市長選挙における対立候補のチラシに、コロナ対策について「知事と市長がホットラインで繋がる体制を構築」と書かれていたが、市長と知事が同じ党に所属していると感染症対策に特別な措置は取られるのか。

【市長答弁】市町村と大阪府は必要な情報を相互に適宜共有していることから、所属政党の有無や同一性は、各々の事務執行に対し何ら影響の無いものと認識している。

【長畑質問】知事と同じ党所属の市長の市より、ワクチンの供給量が人口に対する割合より減ることはないのか。

【市長答弁】４月分の供給量は、大阪府内各自治体の６５歳以上人口の按分に基づき配布される予定。

【長畑要望】了解した。不安にかられていた多くの市民の方も安心されたと思う。間違って頂きたくないが、知事に本市だけを特別扱いして欲しい、そういう思いではない。我々は四條畷市民だが、大阪府民。最後の最後まで大阪府民全てが納得のいく対策をとって頂きたいと願う。

・田原地域の活性化について

【長畑質問】ＩＣＴ技術の実証実験の場として買い物や交通、医療を挙げているが、高齢化が進む中、それぞれをどの様に具体化するつもりか。

【市長答弁】あらかじめ計画を策定するのではなく、地域の実情に合わせた実証実験を重ね、試行錯誤を繰り返しながら計画の精度を高めていくことも重要。こうした協議や実証実験を通じ課題解消に向けた取組みを具体化していく。

【長畑質問】様々な施設のある優れた住環境へ改善されることを強く望むが、何が出来るか。

【市長答弁】地域でできることは地域の方に担って頂き、行政は行政にしかできないことに注力するとともに、公民連携も行いながら住み良いまちづくりに努めていく。

【長畑要望】商店が開ける街でなくては、新たな暮らしやすい街にならない。行政として商業地の誘致やＵＲ関連の土地を民地転売にする様、働きかけて頂くことを要望する。

毎月発行している“長畑ひろのりNews”を、約半年ごとに送っています。
送付の必要な方は、送付先をFAXもしくはe-mailにてお知らせ下さい。

長畑ひろのり事務所　FAX 072-877-1280
e-mail　sky@nagahata.jp

http://nagahata.jp

Instagram　mixi　twitter　facebook　ココログ

・くすのき広域連合について

【長畑質問】令和３年度から始まる第８期介護保険料の基準額はいくらになる予定か。

【市長答弁】くすのき広域連合第８期介護保険事業計画策定委員会にて計画原案の提出があった。その中で示された基準額は、第７期介護保険事業計画と同額の６，７４８円。

【長畑質問】市長として、くすのき広域連合をこのまま続けるのか続けないのか、それを見極める指標は。

【市長答弁】第８期介護保険料の基準額は、府内において最上位に位置する額になると予想される。３市で運営するスケールメリットが働いているにも関わらず、なぜ府内で最上位となるのかについて、一定の説明責任を果たしていく義務があると考えている。今後も引き続き、くすのき広域連合における介護保険のより良い運営の在り方を検討していくのみならず、市民を主体に置いたあらゆる可能性について模索していく必要があると認識している。

【長畑要望】承知した。市民を主体にとのこと、ありがとうございます。仮に本市単独で介護保険事業を行うことになった時、介護保険料が安くなるのが前提であり市民にとっては喜ばしいことだが、地域区分１５％が６％に下がる事業者には困難が待ち受ける。保険料が安くなっても、事業所が立ち行かなくなっては元も子もない。令和３年度、保育士確保の予算を上積みした保育事業のように、介護事業にも市としてフォローする必要がある。

・学校給食費の公会計化について

【長畑質問】私も長きにわたり公会計化を訴え、そして、会計監査から何度も公会計化を指摘されていたにも関わらず、何故ここまで時間がかかったのか。

【教育長答弁】学校と保護者とのやり取りにより効率的に進めていることに加え、公会計化に移行した自治体での収納率低下などの理由により、これまでは私会計での対応としていた。しかし、令和元年度中に文部科学省より公会計化にむけたガイドラインが発出されるとの情報を得たことから、公会計化することを決定した。本年度、システム導入の必要性など実現にむけた庁内調整を行い、令和３年度当初予算案への計上に至った。

下記の項目を含め、会派を代表し１０項目の質問をしました。

- **西部地域の公園整備について**
- **保育士確保の支援について**
- **職員提案制度について**
- **学研都市線の鉄道高架化について**
- **飯盛城跡国史跡指定について**
- **忍ヶ丘駅西側ロータリーについて**

清滝川分水路全域を歩行可に

前号、また表面において１２月定例議会の質問を取り上げてきましたが「植栽や雑草の管理について」の質問は報告をしませんでした。その中では主に、１）街路樹等の剪定期間の件、２）樹木管理マニュアルの件、３）緑化推進委員会の件、４）空き家における雑草の件の計４点質問をしました。

その中で、清滝川分水路沿いについても質問しており、私の要望したことが叶いましたので、改めて報告します。



昭和６１年４月に、清滝川の途中から岡部川へと、一部川の流れを変える清滝川分水路ができ、両岸には道路も作られました。しかし、当初より放置されていた箇所もあり、近隣に住む方から「せっかくの遊歩道が、チェーンで止められている」との訴えを聞き、定例議会において取り上げました。

結果として、今年の１月にチェーンを外して頂き、わずかな距離ですが本市内において安全に歩ける道が増えることとなりました。





立て看板







